

飛躍

TOKAI UNIVERSITY FUZOKU TAKANAWADAI SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第245号



東海大学附属高輪台高等学校 学校報

●発行日/2006年6月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP*NEWS

中・高・大一貫教育を実現

2007年度 中等部を設置 (設置認可申請中)

名称 東海大学附属高輪台高等学校中等部



夏正制服



校章

バッジ



2007年度
入学生



2008年度
入学生



2009年度
入学生

夏サブ制服の例



冬サブ制服の例



冬正制服

エンブレムは今後デザイン変更があります。

学校改革 2007年度4月より中等部を設置

(設置認可申請中)

創立者松前重義博士が掲げる中高大一貫教育の理念のもと 個性を伸ばし、知性・品性・感性を備える人格形成を教育の目標として

1999年度より学校改革を始めて7年が経ちました。ハード、ソフトの両面で改革に取り組み、建学の精神に則り、これまで健全な青少年の育成、健全な学校運営の実を挙げてきました。そして、来年度は念願の中等部の設置が実現する予定です。来春4月、中学生が入学してきましたら、高校生の方々は、先輩として中学生を慈しみ、部活動、学校生活の中で正しく指導して欲しいと思います。



■本校は、幼稚園から大学院までの教育機関を擁する学校法人東海大学の付属高等学校です。そのメリットを生かし、これまで高大7年間の一貫教育を様々な形で展開し、生徒の個性を伸ばす教育に取り組んで来ました。

■その一貫教育を、短期大学、大学をはじめ各研究機関との連携により、体験留学、訪問授業、海外留学、資格講座受講などのかたちとして具体化し、定着させてきました。そして、さらに、本校の教育活動は、学園外の教育機関とも連携して行うようになりました。理数科離れに歯止めをかけるため、新たな教育課程を計画した本校が、2004年度、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)に指定されたのです。このことは、本校が取り組んできた教育改革の方向性が正しいことであると公に認められたことと受けとめております。



■また、本校は学業だけでなく、スポーツ、文化、芸術等の部活動を通じた人間形成にも力を入れております。校内の施設や広大な総合グラウンドを有効活用した教育活動、部・同好会活動を展開し、さまざまな分野で成果をあげることができるようになりました。着実に、生徒は希望を星につなぎ、文武両道の精神で活動し、高輪台高等学校の名を全国に知らしめております。

■このような本校に対し、さらに中等部を設置して中高大10年間の一貫教育の制度を整えて欲しいとの要望が、保護者、卒業生、地域などから、高まってきました。若者のニートの増加や犯罪の低年齢化など、今日の社会は、青少年が夢をいだきにくい風潮があります。それ故、本校への期待が大きくなってきたのだと思われます。



部活動などの活躍を報せる7本の垂れ幕

■このような強い要望に応じて本校は中等部の創設を決意しました。現在、中高一貫教育の特色ある教育を柱とした中等部の設立を東京都に認可申請中です。ただ今、設立準備の許可を受け、その仕上げの段階にあります。

■本校は、人格形成に一番重要な時期を、学力偏重主義の風潮から守り、個性を伸ばし、知性・品性・感性を備える人格形成を教育の目標としています。中等部の設置で、これまで以上にこの目標を目指そうと教職員一同、考えております。

2006年度 学校運営方針 学校改革・改善①

建学の精神に則って 高校現代文明論の実践とさらなる定着を

飛躍5月号で紹介しました「2006年度の学校改革・改善」の12項目に関して、具体的な取り組みを本誌上で、紹介いたします。

第1回目は高校現代文明論の実践についてです。

現代社会において、文明の発展はまた、様々な問題を派生しています。これらの問題に対して、高校生が将来、何に希望を見だし、何を為すべきかの思想を培うのが高校現代文明論です。これは創立者松前重義博士の「建学の精神」から導いたもので本学園独自の科目です。この学問の実践が今年度、さらに定着し、浸透するようにはかります。

学習の 仕方

第1学年において、1単位(週1時間)を学級担任が受け持ちます。
また、副校長が前期・後期それぞれ1回ずつ、各クラスで授業を行います。

ねらい

すべての教科に共通して言える課題は「生徒による主体的な学び」を身につけることです。問題を発見し、それを自ら解決するという学習姿勢を高校現代文明論の学習で生徒は体得します。さらにこの授業方法をすべての教科のモデルとし、応用します。

年間 テーマ

「科学技術とモラル…科学倫理」とします。

展 開

学級担任の受け持つ授業は、だいたい4時間を一つの固まりとしたユニットとして年間、7ユニットの授業を展開します。
それぞれのユニットにはテーマがあり、そのテーマに沿って学習します。

それぞれの ユニット テーマ

第1ユニット：建学の理念。創立者の生き方を通して現代文明論の成り立ちを理解します。

第2ユニット：経済活動におけるモラルとしての知的財産権の重要性を理解します。

第3ユニット：「科学技術とモラル…科学倫理」についてグループごとにテーマを決め、リサーチします。テーマの決め方、リサーチ、プレゼンテーションのスキルを学びます。

第4ユニット：リサーチの結果をグループごとに発表します。そこで、テーマについての理解を深め「科学技術とモラル…科学倫理」についての理解をクラス全体が共有します。

第5ユニット：ディベートスキルを身に付けます。

第6ユニット：グループ対抗ディベートを通してテーマについての理解を深めます。

第7ユニット：これまでの成果をまとめ、レポートを作成します。



1
全天候型テニスコート

2
サッカー・ラグビー・アメリカンフットボール・陸上競技場

5
クラブハウス

東海大学附属高輪台高等学校総合グラウンド

住 所：埼玉県さいたま市浦和区大原5丁目1060-1

交 通：JR高崎線・宇都宮線・京浜東北線「さいたま新都心駅」下車徒歩14分



4 サブグラウンド

3 野球場

総面積	29,757m ²
①全天候型テニスコート	2,860m ²
②サッカー・ラグビー・アメリカンフットボール・陸上競技場	9,030m ²
③野球場	13,000m ²
④サブグラウンド	1,157m ²
⑤クラブハウス 1~3階延べ床面積	1,078m ²
⑥その他、駐車場、通路、植採など	3,710m ²

総合グラウンド第3次整備完了 さらに第4次整備計画へ

学校行事、部活動の充実を目指して

2002年9月、東海大学付属高輪台高等学校総合グラウンドを開設して以来、本校は毎年グラウンド整備を計画的に行って参りました。

2003年度の第1次計画でクラブハウス竣工。2004年度の第2次計画で、高さ17mの野球場ネットフェンス、野球場照明設備、変電設備、井水散水設備の完成。そして昨年度の第3次計画で、照明設備完備の全天候型テニスコートの完成、さらに、幅跳び用砂場、ブルペンを含む多目的サブグラウンドの整備、野球場外野フェンス、ダッグアウト、得点ボード、SBO表示板を完成しました。

これによって、今後は、体育祭・体育移動教室の充実をはかることができます。また、テニス部・ソフト

テニス部の部活動の充実、陸上競技部の跳躍部門の練習活動がより活発にできます。そして、これまで、長飛打球を心配しながら隣のグラウンドでサッカー・ラグビー、アメリカンフットボール部などが練習をしていました。しかし、外野フェンスの完成で、安心して練習や練習試合ができるようになりました。

今年度、さらに総合グラウンド第4次整備計画として、排水施設と南側ネットフェンスの改修を予定しています。この改修で、サッカー場は雨によるグラウンドの不良状態が、短時間で解消できるようになります。これで、さらなる有効利用が可能となり、学校行事や、部活動の充実をはかることができます。



クラブハウス



サブグラウンド(ブルペン)



サブグラウンド(砂場)



全天候型テニスコート

グラウンドを利用して

自分たちのグラウンドで練習や練習試合ができます



野球部 小松 翔平

3年10組 荒川区立第九中学校出身

現在のグラウンドは、私達が入部した頃と比べると、見違えるほど設備が整いました。学校や保護者の方々のご支援のおかげです。

まず、照明が付き、夜遅くまで練習ができるようになりました。外野に高いネットが付き、その上さらに、得点板やダッグアウトも設置

されました。他校を呼んでの練習試合も十分にできるようになりました。自分達のグラウンドで練習や練習試合が行えるということは、大きな励みになります。また、練習試合の応援に多くの保護者の方が来られるようにもなりました。

私達の目標である甲子園出場に向け、日々の練習に励んで行きたいと思います。これからも応援よろしくお願いいたします。

テニスコートが生まれ変わりました



テニス部 飯崎 由幾

3年9組 草加市立新栄中学校出身

総合グラウンドのテニスコートが生まれ変わりました。

今まで土のコートだったのですが、今回新しく人工芝のコートになりました。

これまで、私たちは日が落ちる頃には練習を

終わらせなければなりませんでしたが。それでも私たちは、目一杯練習を重ねていました。しかし、コートが生まれ変わり、早速練習したところ、コートの環境がよく、夜間照明も設置しているので、遅くまで練習ができます。おのずと練習にも活気が出ています。時には和気あいあいと、時にはまじめに取り組み、これまでにない盛り上がりを見せ、いいチームになったと思います。

部・同好会活動紹介

陸上競技部

顧問 小松原洋行・山本泰子 部員数 26名

皆で励まし合い、自己ベストを目指す

山本 祐也

3年1組 足立区立淵江中学校出身

私たち陸上競技部は、休日を含む週5日部活を行っています。陸上競技は、基本的に個人種目のスポーツ



です。しかし、それぞれの目標に向けてチーム一丸となって協力し合いながら、日々練習に励んでいます。メニューは、その種目を行っている選手たち自身で考えています。大会で少しでも記録が伸びるよう、また更に上の大会に進めるよう、一生懸命練習に取り組んでいます。

練習している時、必ず部員たちで声を掛け合います。つらく苦しい時に、部員からの励ましの声があるととても嬉しいです。そしてやる気が更に湧いてきます。陸上競技は肉体面だけでなく精神面も大きく培えるスポーツです。日々のつらい練習も仲間と一緒に乗り切れば、必ず結果が伴ってくると思います。大会で入賞出来た時や自己ベストを更新できた時は、言葉では言い表せないくらいの喜びと達成感があります。

陸上競技部は、他の部と比べると部員数もあまり多くはありません。それでも都大会出場者はたくさんいます。今後も都大会出場者が更に増えるように、そして関東大会、全国大会へと続いていけるように、より一層努力し練習に励んでいきたいです。

SSH3年目の目標 課題研究と科学倫理 研究成果の発表と科学文明とは何かを考える

現在の3年生が本校に入学した年に文部科学省からSSHの指定を受けました。3年目の今年度は2年間の成果を踏まえ、さらに次のステップとなる「創造性や独創性、倫理観の育成」に取り組めます。具体的には、「課題研究」と「科学倫理」の新しい講座を開講します。「課題研究」は、2年目に行った課題実験で取り組んだ内容を個人ごとのテーマに発展させ、問題解決に取り組めます。そして、大学などの先生から専門的な指導を受けて、その研究成果を発表します。「科学倫理」では、1年生のときに学んだ「高校現代文明論」をその入り口とし、土台として発展させた科目です。科学文明は日進月歩で進んでいます。しかし、その進歩の影にまた負の遺産をも残していたり、あるいは失った物もあります。また、科学の進歩が戦争のために使われ、大量破壊兵器となったりしています。授業では、科学の進歩とは何か、新しい科学技術を真の人間幸福のために使うにはどうあるべきか、などを考えます。生徒にはこの授業を通して、人間の考え出した文明が、真にどのようなものであるか、どのようであるべきかを考える契機になることと思われま



興味をもった展示物についてプレゼンテーションしている様子

日本科学未来館を見学して 地球環境に優しい夢のような話

柳澤 海人

1年11組 大田区立東調布中学校出身

超伝導効果。それはマイナス200℃という低温である種の物質を冷やすことにより、電気抵抗がゼロになったり、磁場が変化したりする現象です。SSH授業で初めての課外活動である日本科学未来館の見学で私が最も興味を持ったのがこの現象でした。超伝導現象は、将来リニアモーターカー等での応用が期待されています。夢のような話ですが、私はこの現象を応用してタイヤの無い自動車を開発すれば、排気ガスなどが出ず、地球環境への負担を軽くすることが出来るのではないかと考えました。今回の見学では、単に展示物を見るだけでなく、展示物の前で調べたことを同じ班の人たちにプレゼンテーションも行いました。また、今回の見学の事前学習として未来館の井上先生が本校に来てくださり、プレゼンについての講義を受けたので、より理解を深めることが出来ました。

今回は初めての活動で、いろいろなことを学びました。今後も、積極的にSSHの活動に取り組んでいきたいと思

科学倫理の授業を初めて受けて 科学の進歩は必ずしも良いことばかりではない

小山 愛美

3年11組 品川区立荏原第五中学校出身

この授業は芸術や家庭科を始め、いろいろな教科の先生が授業してくれるという日本でも初めての試みだそうです。

科学倫理は、「科学・技術がもたらした功罪を理解し、科学・技術の進むべき道を考える」ための科目です。その中で私は、軍事利用について学びました。みなさんは、なぜボールペンができたのか知っていますか？ 私たちが普段何気なく使っているボールペン。実は、戦闘機の中でインク漏れを防ぐために開発されたものだそうです。驚きでした。原爆開発を大統領に進言したアインシュタインが、戦争の終焉を優先させ、核兵器を使用することによってどのような影響を与えるのかまで考えていなかったため、投下された日本は莫大な被害を被りました。この事態に彼は、後に「核兵器は我が人生最大の過ち」という後悔の言葉を残しています。

私は今まで、科学の進歩は善いことだと思っていました。しかし、それは、メリットばかりを考えていてデメリットをまったく考えていなかったからです。どんなものにも必ずメリットとデメリットがあることを理解した上で、物事を判断することが大切だと感じました。



家庭科の山本先生による「食品添加物について」の講義

憲法記念講話

子どもの人権って何だろう

憲法記念日を控えた4月27日、東京弁護士会の坪井節子先生をお招きして、1年生を対象に恒例の「憲法記念講話」がありました。国の根幹となる憲法に対する意識を深めてもらいたいと、本校は10年余り前から、坪井先生に講話をしていただいています。

坪井先生は、少年事件の犯罪者の弁護を担当していらっしゃいます。少年犯罪は何故こうも多発するのか。いじめ、虐待、過激な映像など、子どもを取り巻く環境が少年を追い込んでいるのではととらえています。それ故、国民は、罪を憎むと同時に、このような犯罪者を社会が作り出しているのだと、意識をしなければと啓蒙活動を行っています。その活動の一端である弁護士による演劇活動で、本校の演劇部も賛助出演をしています。

坪井先生の迫力ある講話を聞いた生徒たちは、これまでそれほど関心のなかった人権についての具体的な例を真剣に聞いていました。



苦しい体験をした人といじめる人

神尾 裕紀

1年4組 目黒区立東山中学校出身

人権についてたくさんの事を学びました。

生まれながらにして「もうすべての人に権利がある。」そう聞いた時、私は言葉にならない気持ちが心の底から湧き出て来ました。

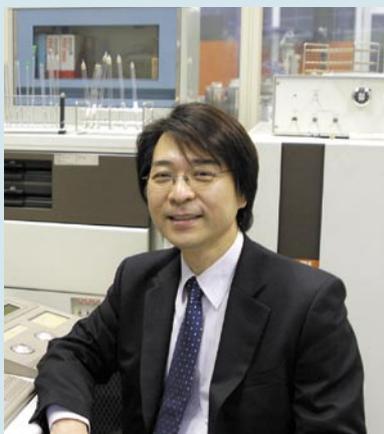
人間は、絶対に仲間が必要です。しかし、また、

そのためなら悪いことをしてしまう弱い動物のようにも思いました。自分がいじめの標的にならないように、一緒になっていじめをしてしまう悲しい心の持ち主が多い事に衝撃を受けました。

実際の体験談を聞き、悪いことを行ってしまう人こそ、以前に苦しい体験をしている、そんな社会になってしまっている日本の現状は悲惨すぎます。

これからを担う私たちが、日本を変えていく努力をする必要があると思います。

高輪短大 INFORMATION



磁気ので原子核を調べる

情報ネットワーク学科教授 福崎 稔

今回は、研究施設の紹介をいたします。短期大学部(高輪)には、磁気ので原子核からの信号を取り出

す装置があります。この装置は、核磁気共鳴装置(NMR)と呼ばれ、水素や炭素など様々な原子核を観測することが可能で、これによって化学構造の分析や分子運動などの測定を行うことができます。研究活動としては、医療用核磁気共鳴画像(MRI)の基礎研究として、生体組織水やタンパク質・糖水溶液など高分子水溶液内の水分子の運動を見積もるための実験を行っています。また、化学分析に必要な基本的な機

能は十分に備えてありますので、たとえば分子の中で水素原子が移動する現象を観測することもできます。科学の世界では「もの作り」が大切な役割を果たしますが、自然の世界を分析して性質を調べることも大変重要です。このような性質を調べる実験を定性実験と言います。皆さんも、一緒に科学の楽しさに触れてみませんか? スーパーサイエンスハイスクール(SSH)でお会いできることを楽しみにしています。

お知らせ

希望を星につなげ! 健闘を祈る!!

ワールドカップ・エアロビック 5月25日~27日 場所:中国 南京
日本代表 1年9組 阿部 滯

レスリング関東大会 6月3日~4日 場所:水戸市武道館
3年1組 落合 隆

柔道部 関東大会 6月3日~4日 場所:甲府市小瀬スポーツセンター

なぎなた 関東大会 6月3日~4日 場所:埼玉県立武道館
1年11組 和田 うらら

アーチェリー 関東選抜大会 6月9日~10日 場所:土浦市川口公園陸上競技場
3年5組 八尾 美都世

行事予定

June 6月

July 7月

- 1日(木) 東海大付属推薦小論文試験(3年)
小論文コンテスト(1・2年)
- 2日(金) 朝礼、生徒総会(7限目)
- 3日(土) 後援会委員総会
- 5日(月) 剛健旅行検診(1・2年)
- 6日(火) 剛健旅行検診(2・3年)
- 8日(木) 学年集会(2年)
- 10日(土) 英検、後援会学年懇談会
- 12日(月) 校医相談日(15:00~17:00)
- 14日(水) 専門医によるカウンセリング
- 16日(金) 漢検
- 17日(土) 保護者会(1年)
- 19日(月) 研修旅行(2年)(~24日)
4時限授業(1・3年)(~23日)
- 21日(水) 自宅学習日(1年)
スポーツ大会(総合グラウンド、3年)
- 24日(土) スポーツ大会(総合グラウンド、1年)

- 3日(月) 朝礼、校医相談日(15:00~17:00)
- 6日(木) 東海大学進学説明会(2年、1限目)、学年集会(1年)
- 8日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(10:00)
- 13日(木) 生徒による授業評価アンケート
- 14日(金) 剛健旅行開会式(7限目)
- 17日(月) 海の日
- 18日(火) 第38回剛健旅行(~19日)
- 20日(木) 剛健旅行閉会式、大掃除
- 21日(金) 希望者講習(~29日)
- 31日(月) 学園オリンピック(文化部門)(夏季セミナー、7月31日~8月5日)

August 8月

- 6日(日) 学園オリンピック(スポーツ競技)(湘南校舎、~8日)、生徒会運営・懇談会(~8日)
- 14日(月) 学園教職員一斉休暇(~19日)
- 21日(月) 希望者講習(~30日)、学園オリンピック(ディベート部門)(8月21日~26日)
- 26日(土) 特設希望者模試外部(3年)、東海カルチャーセミナー

校外活動(3年生)の様子



編集後記

藤が咲き始めたころ、中国大陸から黄砂が舞飛んできた。私はこれまで幸運にも花粉症にもなったことがなく、アレルギーに苦しむこともなかった。ところが、この黄砂で目が痛くなり、以来苦しんでいる。黄砂は花粉より粒子がさらに小さいらしい。地球規模で毎年、神奈川県の、面積が砂漠と化しているという。50年後にはアマゾン流域も砂漠になると予測されている。恐ろしい。地球から森林が無くなったらどうなるか、想像に難くない。SSHに科学倫理の授業ができた。現代文明論の命題でもある。文明とは何か、地球規模で、利害を超えて温暖化防止をせねばならない。(ゆ)

東海大学付属高輪台高等学校

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>